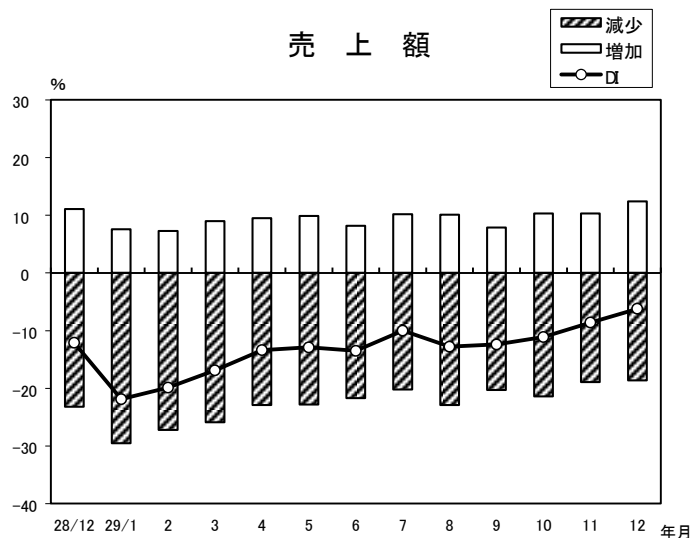


小規模企業景気動向調査(2017年12月期)

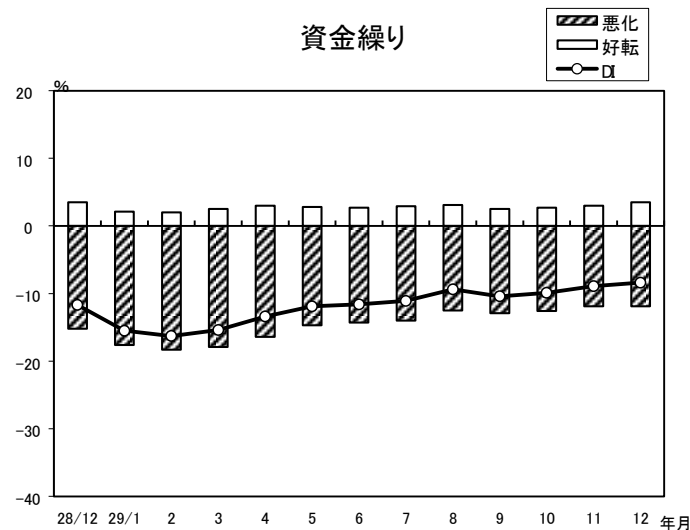
産業全体(前年同月比)

売上額



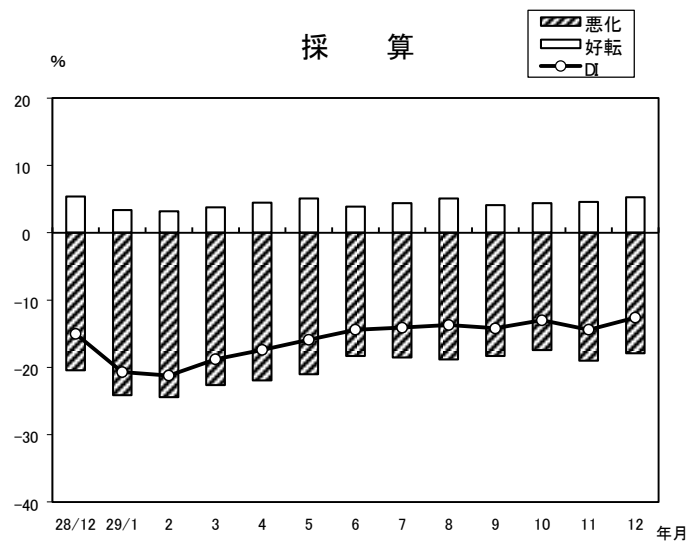
年月	増加	減少	DI
28/12	11.1	-23.2	-12.1
29/1	7.6	-29.5	-21.9
2	7.3	-27.2	-19.9
3	9.0	-25.9	-16.9
4	9.5	-22.9	-13.4
5	9.9	-22.8	-12.9
6	8.2	-21.7	-13.5
7	10.2	-20.2	-10.0
8	10.1	-22.9	-12.8
9	7.9	-20.3	-12.4
10	10.3	-21.4	-11.1
11	10.3	-18.9	-8.6
12	12.4	-18.6	-6.2

資金繰り



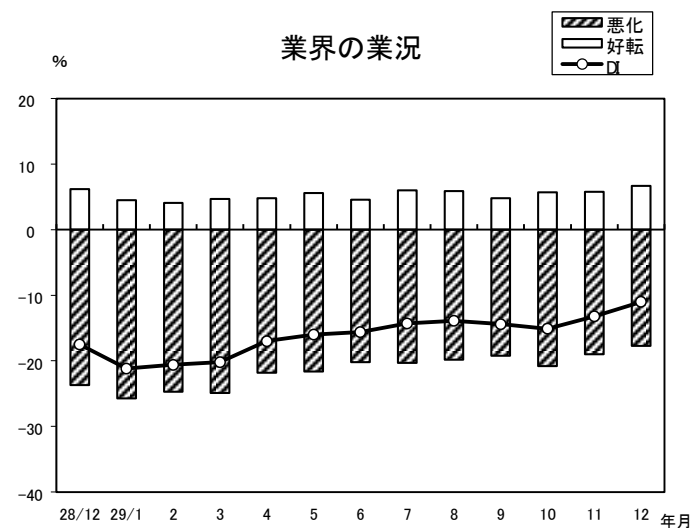
年月	好転	悪化	DI
28/12	3.5	-15.2	-11.7
29/1	2.1	-17.6	-15.5
2	2.0	-18.3	-16.3
3	2.5	-17.9	-15.4
4	3.0	-16.4	-13.4
5	2.8	-14.7	-11.9
6	2.7	-14.3	-11.6
7	2.9	-14.0	-11.1
8	3.1	-12.5	-9.4
9	2.5	-12.9	-10.4
10	2.7	-12.6	-9.9
11	3.0	-11.9	-8.9
12	3.5	-11.9	-8.4

採算



年月	好転	悪化	DI
28/12	5.4	-20.4	-15.0
29/1	3.4	-24.1	-20.7
2	3.2	-24.4	-21.2
3	3.8	-22.6	-18.8
4	4.5	-21.9	-17.4
5	5.1	-21.0	-15.9
6	3.9	-18.3	-14.4
7	4.4	-18.5	-14.1
8	5.1	-18.8	-13.7
9	4.1	-18.3	-14.2
10	4.4	-17.4	-13.0
11	4.6	-19.0	-14.4
12	5.3	-17.9	-12.6

業界の業況



年月	好転	悪化	DI
28/12	6.2	-23.7	-17.5
29/1	4.5	-25.7	-21.2
2	4.1	-24.7	-20.6
3	4.7	-24.9	-20.2
4	4.8	-21.8	-17.0
5	5.6	-21.6	-16.0
6	4.6	-20.2	-15.6
7	6.0	-20.3	-14.3
8	5.9	-19.8	-13.9
9	4.8	-19.2	-14.4
10	5.7	-20.8	-15.1
11	5.8	-19.0	-13.2
12	6.7	-17.7	-11.0

小規模企業景気動向調査

[平成29年12月期調査]

～建設業・サービス業が景況感を引き上げるも、小売業の力強さが欠ける小規模企業景況～

2018年1月30日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2017年12月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…建設業・サービス業が景況感を引き上げるも、小売業の力強さが欠ける小規模企業景況…◇

12月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)が小幅に改善した。また、売上額DIも小幅改善。採算DI、資金繰りDIはわずかに改善した。機械・金属を中心とした製造業と建設業が引き続き堅調に推移していることに加え、クリスマスや正月などの年末年始の需要増で小売業、サービス業が好調な動きを示した結果となった。しかしながら、DI値をみると小売業が出遅れており、力強さに欠けている。また、業種を問わず依然として人手不足に悩む事業者が多く、供給側の制約は払拭されていない。

<製造業> ◇…金属製品以外にも受注が広がるも、人手不足や資金繰りに苦慮している製造業…◇

製造業の業況DIは小幅に改善したが、売上額DIと採算DIはわずかに改善、資金繰りDIは不変であった。経営指導員からは、金属製品製造業が引き続き好調であるほか、一部にふるさと納税関連やオリンピック関係の受注が増加し、売上増となった業種が増えてきている。一方で、人手不足や人材確保難の状況は変わらず、また、増えた仕事量をこなそうと設備投資を検討するも、資金繰りが厳しく踏み切れないとの報告があった。

<建設業> ◇…改善傾向が色濃くみられるも、人手不足により受注ロスが発生している建設業…◇

建設業の業況DIは2ヶ月連続して小幅に改善し、DI値もマイナス0.4とプラス水準に近づいてきた。売上額DI、採算DI、資金繰りDIのいずれも小幅に改善した。売上額DIは、3か月連続してプラスを示している。経営指導員からは、除雪作業により収益が改善しているとのコメントが多く寄せられる一方で、受注しても作業員の手配が出来ないため仕事を断ざるを得なかったり、受注単価が上がらないとの報告があった。

<小売業> ◇…仕入れ単価上昇や節約志向が続き、回復の力強さに欠ける小売業…◇

小売業の業況DIはわずかに改善するも、他の3業種と比べると改善幅は小さく、DI値もマイナス22.9と他の業種と比べて出遅れている。特に資金繰りDIについては、今月の調査の指標のうち、唯一小幅に悪化した。経営指導員からは、時節柄、食品関係がやや上向きとの報告があったが、葉物野菜や鶏肉を中心に高騰が続いているため仕入れ単価が高止まりしており、粗利が確保できないことや、衣料品に動きが見られないなどの意見が多くを占めていた。

<サービス業> ◇…年末需要の増加が業況感を押し上げるも、個店ごとの明暗が分かれてきているサービス業…◇

サービス業は全項目で小幅に改善が見られた。宿泊業や飲食業では、年末にかけて予約が増えてきているとの報告があった。クリーニング業や理美容業では年末に向けての需要増で売上が伸びてきているも、原油価格が高騰してきているため経費も併せて増加していることや、地域によっては忘年会シーズンにもかかわらず、店舗への来客数が減少してきていたり、件数、単価ともに落ちてきたりしているとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 8.6	▲ 6.2	2.4	▲ 3.0	▲ 2.3	0.7	2.4	5.5	3.1
採算	▲ 14.4	▲ 12.6	1.8	▲ 11.7	▲ 10.8	0.9	▲ 8.9	▲ 6.7	2.2
資金繰り	▲ 8.9	▲ 8.4	0.5	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0	▲ 6.0	▲ 4.0	2.0
業況	▲ 13.2	▲ 11.0	2.2	▲ 7.9	▲ 5.8	2.1	▲ 2.9	▲ 0.4	2.5

業種	小売業			サービス業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 18.4	▲ 15.2	3.2	▲ 15.6	▲ 12.6	3.0
採算	▲ 21.0	▲ 20.3	0.7	▲ 16.1	▲ 12.9	3.2
資金繰り	▲ 12.6	▲ 14.6	▲ 2.0	▲ 10.0	▲ 7.8	2.2
業況	▲ 24.0	▲ 22.9	1.1	▲ 17.9	▲ 14.8	3.1

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内